

# 血液透析患者への肺炎球菌ワクチン接種の啓蒙活動を行って

医療法人社団スマイル クレア焼山クリニック

○藤井恵子、永谷美子、桐林慶

## はじめに

肺炎を含めた感染症は、透析患者の死因の上位にあり不動のものとなっている。

近年、肺炎球菌ワクチン（以下PCVとする）の予防接種が広く知られるようになり、免疫力が低下した血液透析患者への肺炎発症予防に少なからず貢献していることは事実であるといえる。

## 目的

今回、当院血液透析患者に対するワクチン接種の啓蒙を目的に、PCVに対する認識度を知らするため、アンケート方式による意識調査を行った。

## 対象・方法

### 【対象】

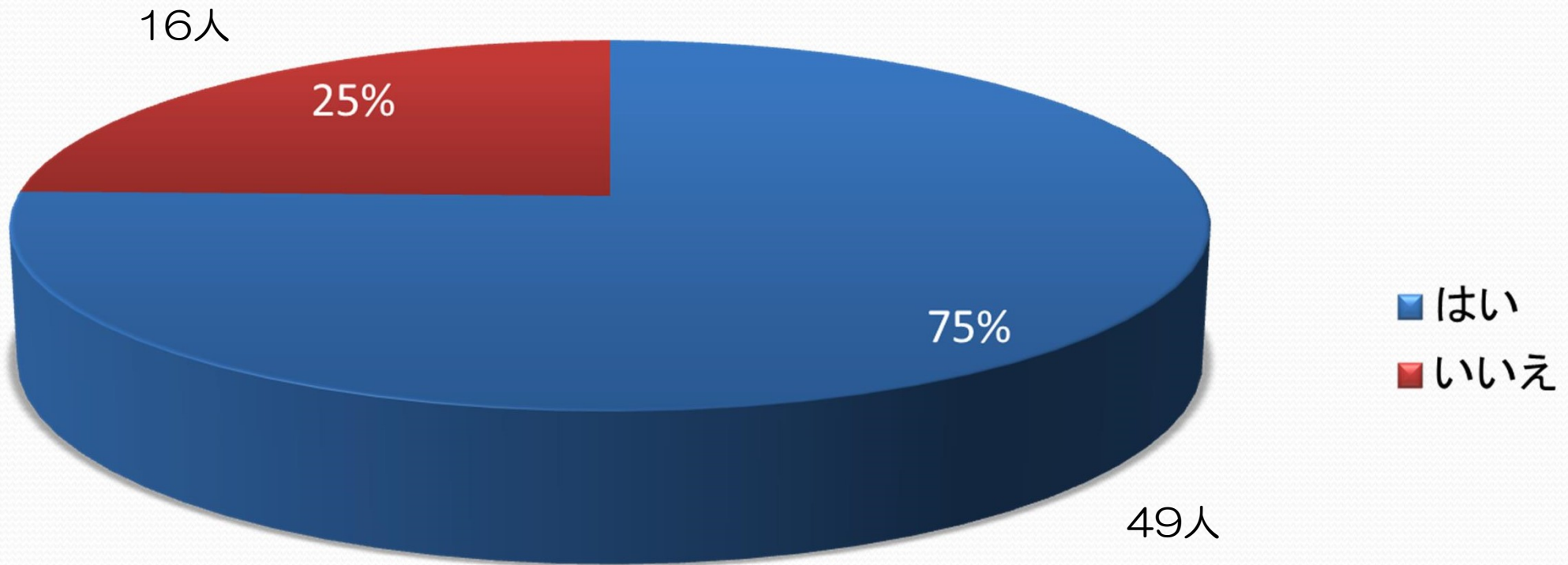
当院血液透析患者81名中、過去5年以内にPCVを接種されていない72名。

### 【方法】

アンケート方式による意識調査を行い、その後全員にPCVに関する情報を提供し接種の希望の有無を調査した。

# アンケート結果

問1:肺炎球菌ワクチンを御存じですか？

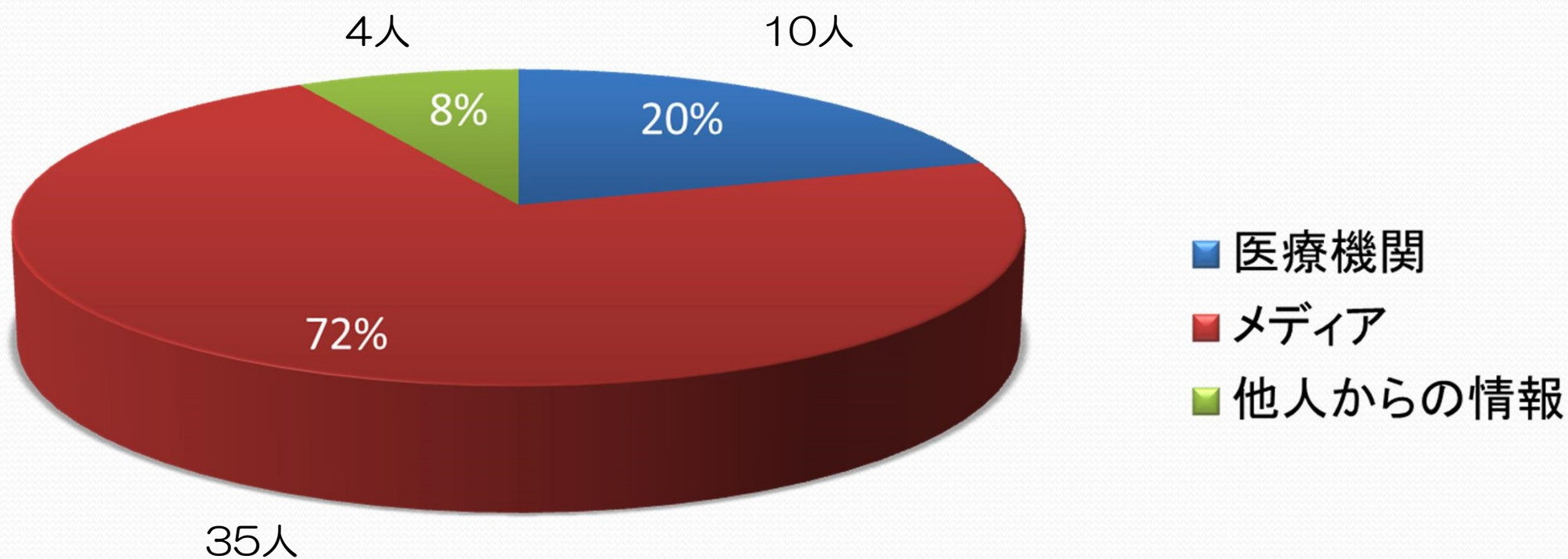


アンケート回収 (90%) 回答 : 65/72

問1により『はい』と回答

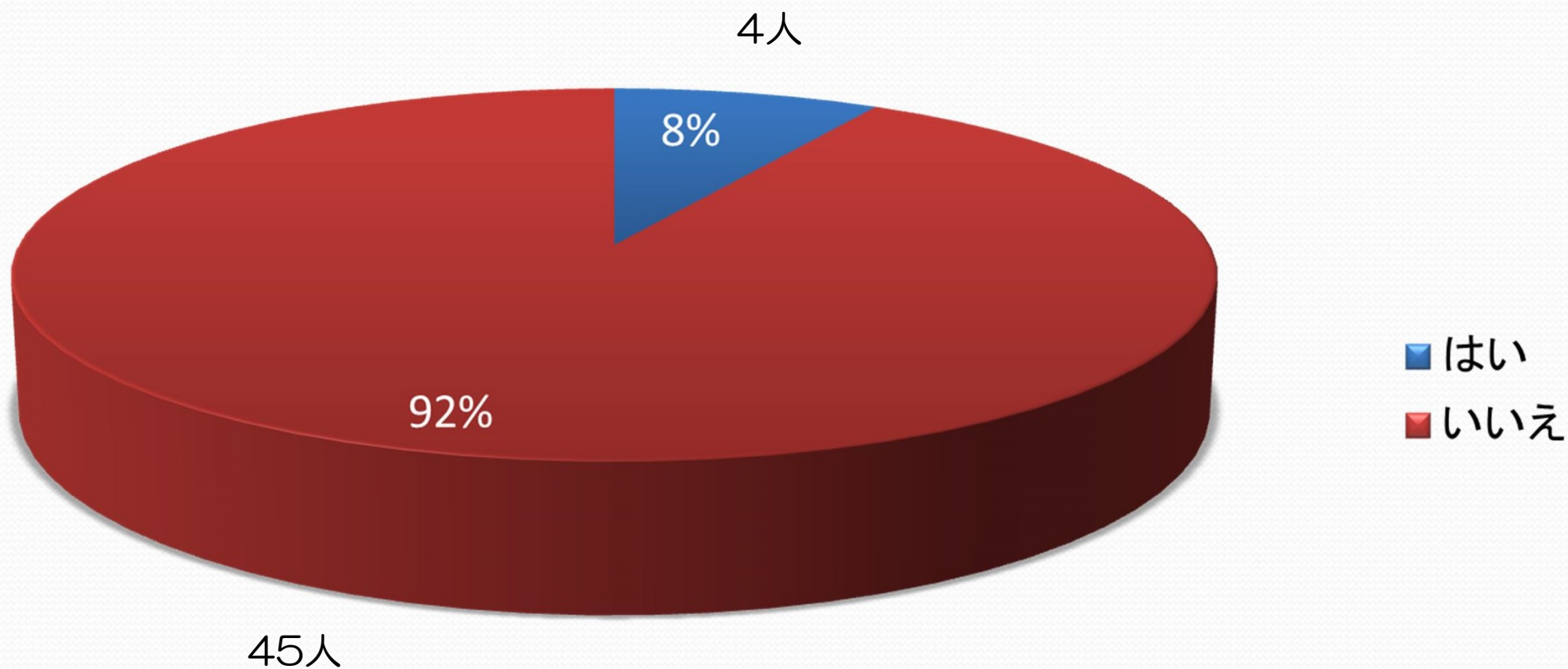
問2:肺炎球菌ワクチンを何で知りましたか？

(複数回答あり)



問1により『はい』と回答

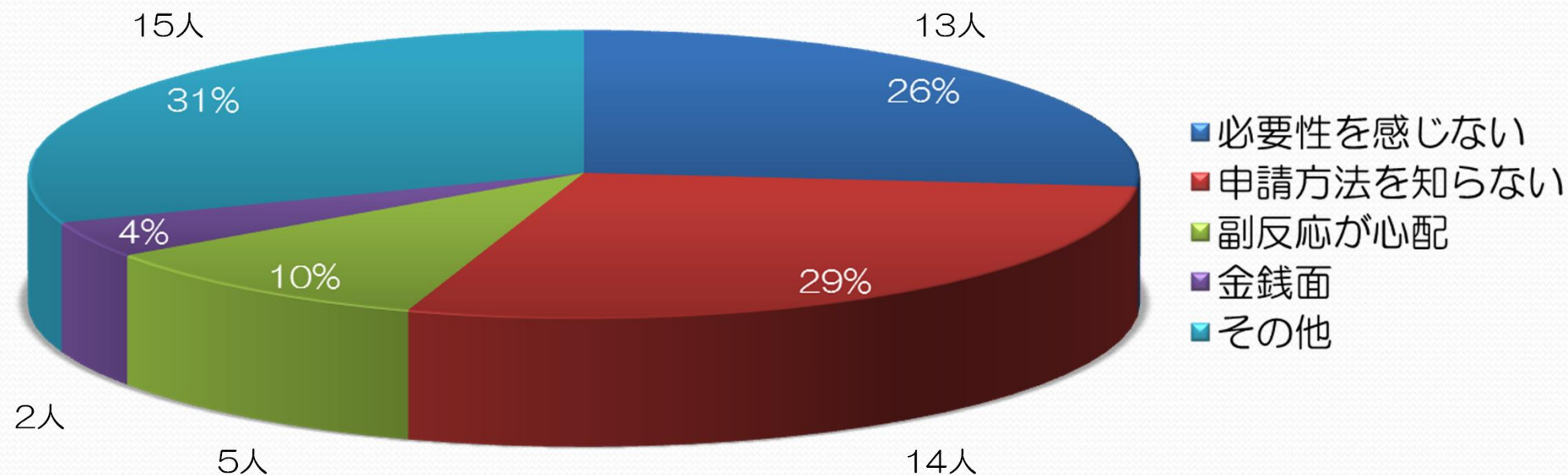
問3:過去に肺炎球菌ワクチンを接種されたことがありますか？



問1により『はい』と回答

問4:なぜこれまで肺炎球菌ワクチンを接種されなかったのですか？

(複数回答あり)



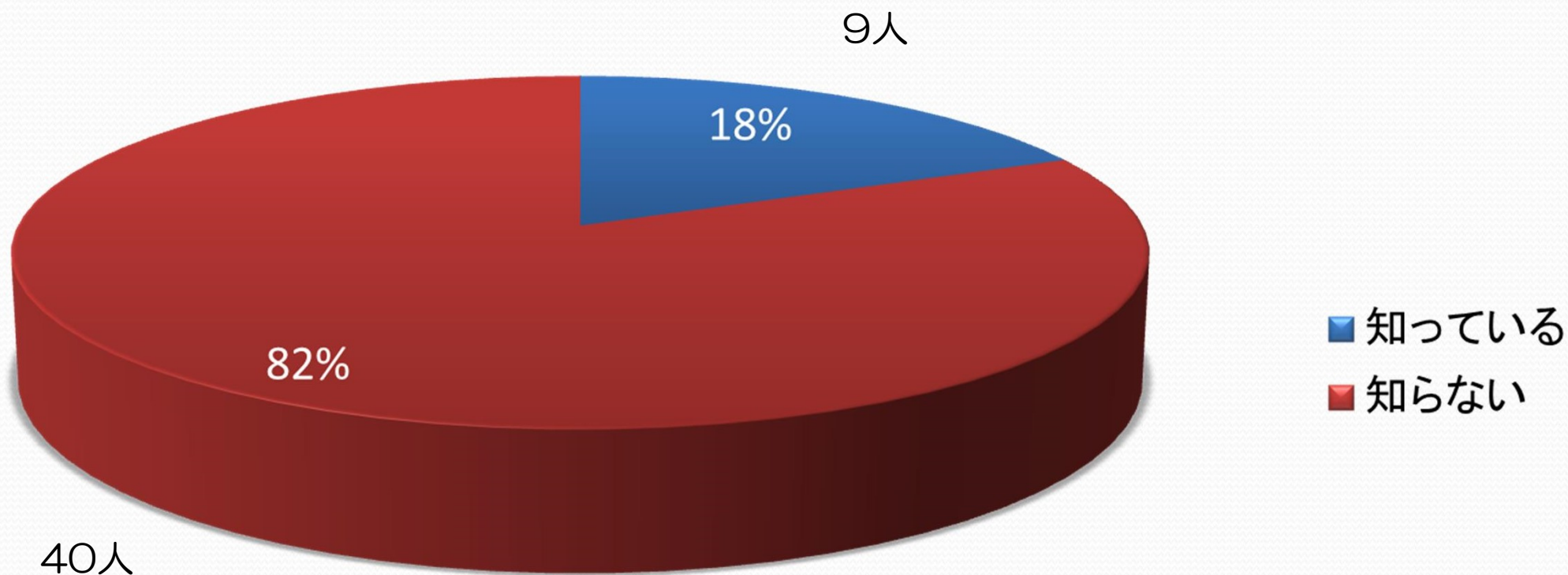
その他理由 : よくわからない  
いずれは考えていた  
何も考えていなかった  
悩んでいた  
年齢制限があると思っていた  
興味なし  
注射が痛いから  
肺に病気があるからしてはいけな思っていた

回答 : 49/49



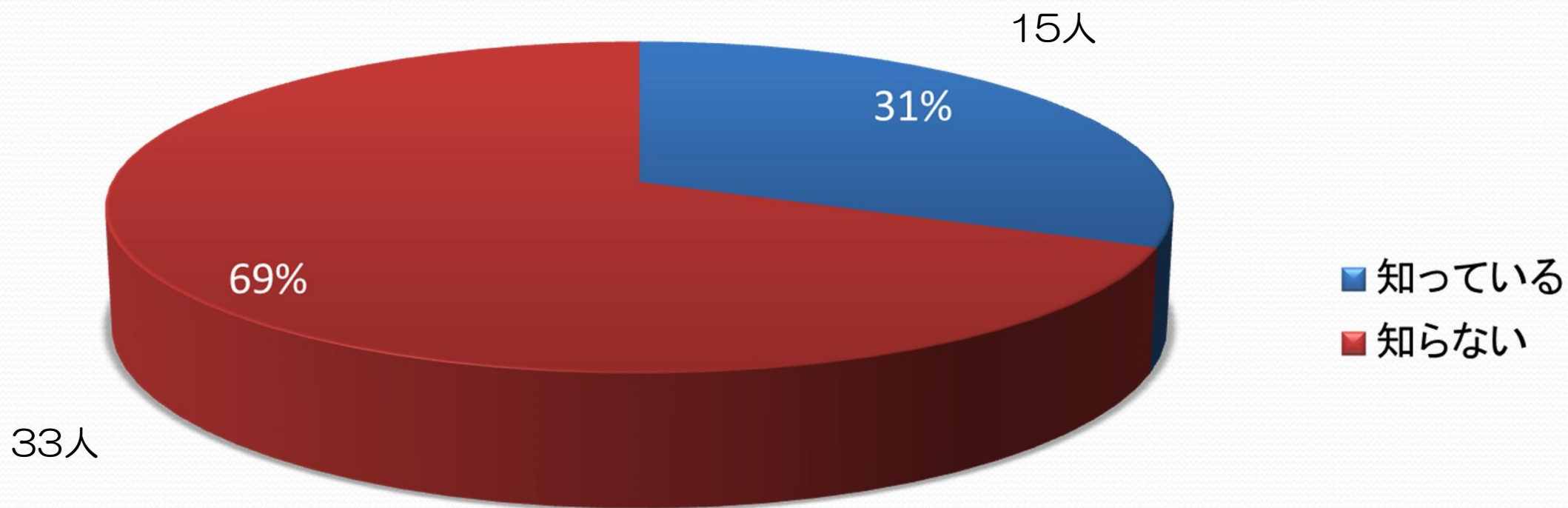
問1により『はい』と回答

問5:肺炎球菌ワクチンを接種するにあたり、各自治体からの補助があることを御存じですか？

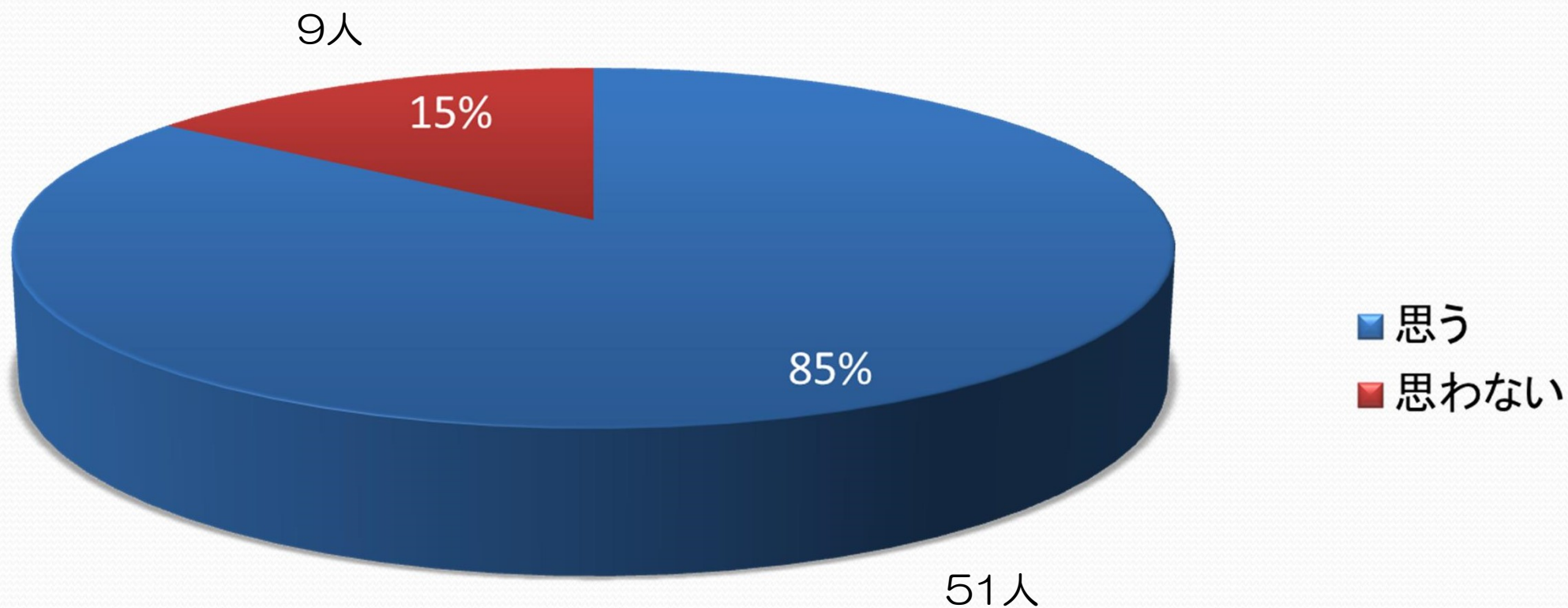


問1により『はい』と回答

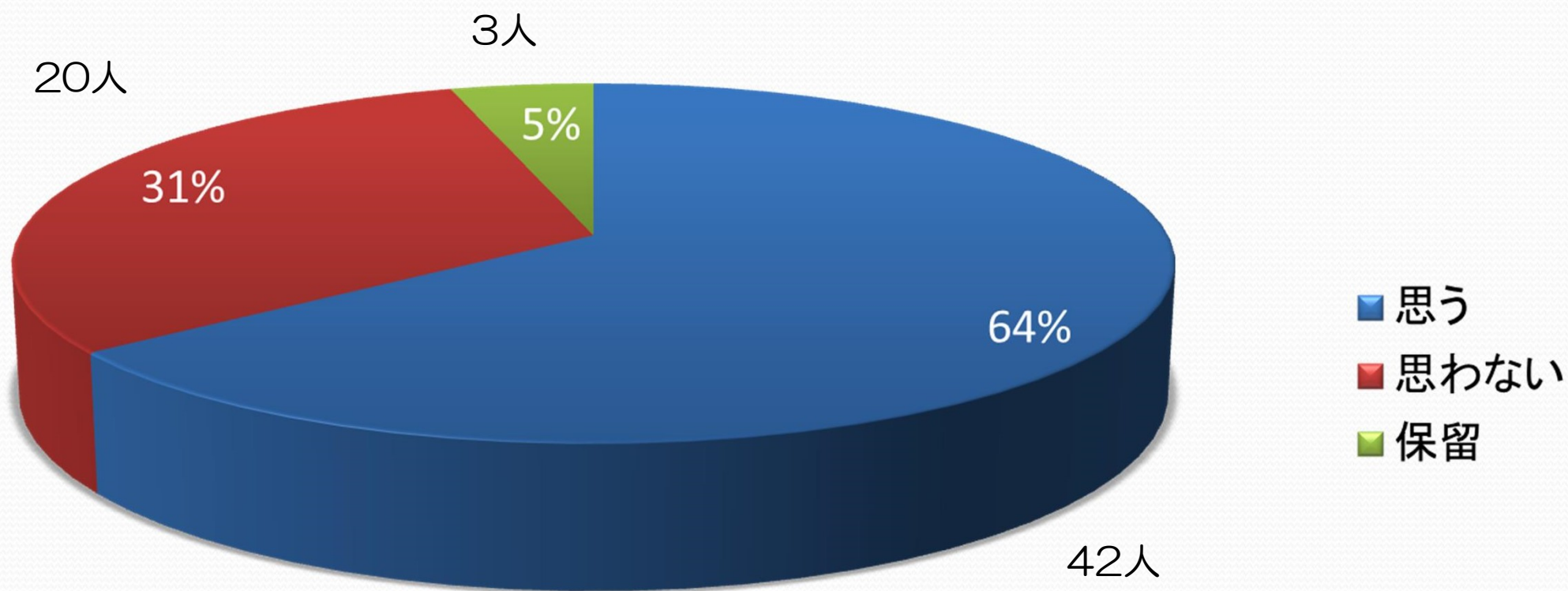
問6:肺炎球菌ワクチンの効果について知っていますか？



問7:かかりつけの医療機関（医療従事者）から肺炎球菌  
ワクチンについての情報提供があるべきと思いますか？

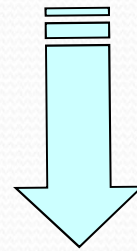


## 問8:肺炎球菌ワクチンを接種しようと思いますか？

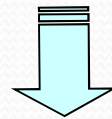


## アンケート後のPCV接種の啓蒙

- 患者が住居を置く各自治体でのワクチン接種への補助の調査
- ワクチンの必要性、効果に対する説明資料の収集
- ワクチンの費用及び補助の額に対する説明資料の作成

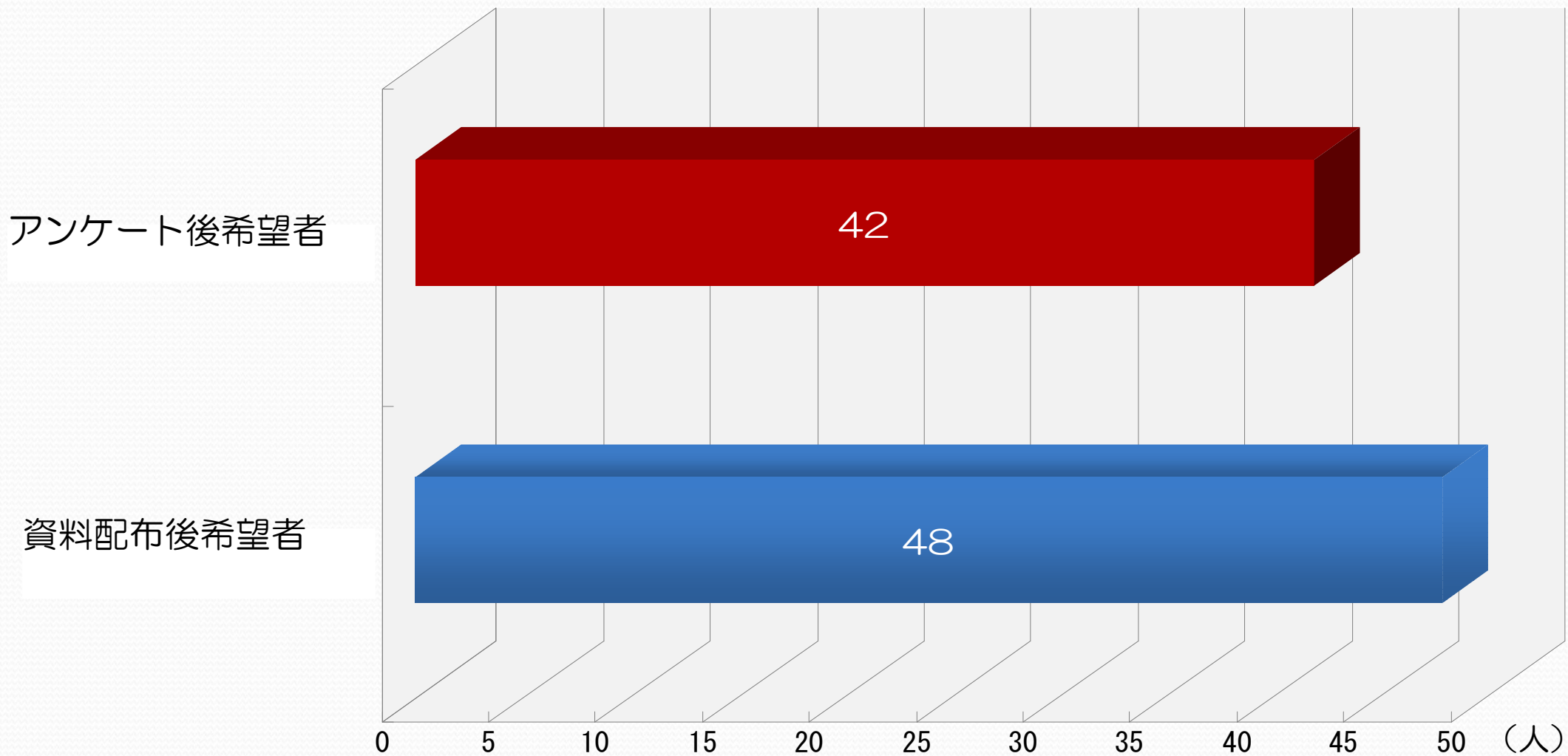


資料として全患者へ配布



その後再度PCV接種希望の有無の聞き取り調査を施行

# アンケート及び資料配布後のPCV接種希望者の変化



希望なし→接種希望：5名  
保留→接種希望：1名

# 考察

透析患者は免疫力の低下により、易感染状態にある。

死因の20%が感染症であり、中でも呼吸器感染症は頻度が高く、肺炎予防が重要となってくる。

近年では知名度の上がったPCVであるが、接種率は未だ高いとは言えず、当院でもわずかに約10%の接種率であった。

今回の意識調査により未接種の患者に関しては、昨今のメディアの影響もあり、存在自体は知っていても対象や効果に対する認識不足が壁となり、接種するにいたらなかったという背景が明らかとなった。

そこでワクチンに対する情報提供と、接種を推奨する啓蒙活動を行ったことで接種率が66%まで上昇し、透析患者の感染予防に対する意識向上につながったと考える。

## まとめ

PCV未接種の患者に対し、情報提供を行うことで患者の意識向上となった。

接種を推奨する啓蒙活動が、肺炎発症予防につながることを期待する。